

情報化施工見学会・研修会報告書

地整名： 北陸地方整備局

1. 報告内容	該当番号(右記から選択)	1, 2	1. 見学会 2. 研修会
2. 主催者	北陸地方整備局	3. 開催日	平成23年9月20日(火)～22日(木)
研修名:平成23年度 現場技術(Ⅱ)研修(情報化施工の実技、現場見学を取り入れた研修を実施)			
4. 工事概要(研修会の場合は、記入不要)			
1)工事名:横越地区環境整備その2工事		1)工事名:阿賀野ハイパス17工区改良その6工事	
2)工期:平成23年3月24日～平成23年11月14日		2)工期:平成23年3月16日～平成24年1月12日	
3)施工場所:新潟県新潟市江南区横越地先		3)施工場所:新潟県阿賀野市山口～下ノ橋地先	
4)請負金額:85,365,000		4)請負金額:213,129,000	
5)請負者:(株)皆川組		5)請負者:(株)小野組	
6)施工規模・主要工種等		6)施工規模・主要工種等	
築堤・護岸 L=570m		道路土	
・河川土工(盛土工):26,300m ³		・フレッド盛土:39,300m ³ 、サーチャージ盛土:39,800m ³	
5. 見学(研修)対象情報化施工技術			
1)研修の概要			
情報化施工に特化した実務型研修として、「平成23年度 現場技術(Ⅱ)研修」を、北陸技術事務所研修所で実施。 受講生は事務所係長、出張所係長で北陸地整職員13名参加。 CMI 研究第三部 鈴木勇治氏を外部講師として招き、基本設計データの作成、TS出来形管理実習を実施。 その他、現場見学会の実施、また施工実績のある管理技術者より施工事例の講義を実施。			
2)主なカリキュラム			
・情報化施工の動向と情報化施工システムの概要 (施工企画課長補佐)			
・TS出来形管理の概要と管理要領の解説 (施工技術総合研究所)			
・基本設計データ作成実習、TS出来形管理測量実習 (施工技術総合研究所ほかソフト会社・測量機器会社)			
・情報化施工現場見学			
・舗装工事における情報化施工事例 (福田道路株)			
6. 参加者数(人) 19人			
7. 見学会(研修会)現地状況(写真貼付)			
8. 見学会(研修会)開催にあたって、うまくいった点・反省点など			
1)うまくいった点:		情報化施工に関する知識を深めてもらうことができた	
2)反省すべき点:		基本設計データ作成、TS測量実技については半日では不足と感じた。	
3)その他:			
9. 見学会(研修会)参加者の反応等(コメントできる範囲で記入してください。)			
基本設計データの作成、測量実技、現場見学等の一連をカリキュラムに取り入れることが出来てよかった。			